

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大東市御領三丁目物流倉庫	階数	地上4F、地下0F
建設地	大阪府大東市御領三丁目	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	81人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2022年7月 予定	評価の実施日	2021年11月26日
敷地面積	5,580㎡	作成者	一戸 大吾
建築面積	3,040㎡	確認日	2021年11月26日
延床面積	11,677㎡	確認者	武智 修二



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.8

LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項

総合	その他
<ul style="list-style-type: none"> 本物件は、近畿自動車道第二京阪門真ICから東に約3kmに位置する大東市に計画する物流倉庫である。省エネ計算において、基準値の半分近くのエネルギー消費量を削減している。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<h4>Q1 室内環境</h4> <ul style="list-style-type: none"> 外壁には耐火金属サンドイッチパネルを採用し、事務室にはLow-E窓を採用することにより、断熱性能に配慮している。 	<h4>Q2 サービス性能</h4> <ul style="list-style-type: none"> 2階に休憩室を設置し、また、その室や廊下に自動販売機を設置することにより、リフレッシュに配慮している。 空調、給排水、電気設備の配管更新性に配慮している。
<h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4> <ul style="list-style-type: none"> 樹木の本数は少しいが、適宜緑化を施し屋外に散水栓を設置することにより、生物環境の保全に配慮している。 	<h4>LR1 エネルギー</h4> <ul style="list-style-type: none"> 照明は全てLEDを採用し、省エネルギーの削減に配慮している。
<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <ul style="list-style-type: none"> 節水型便器を採用し、節水に配慮している。 仕上に有害物質を含まない材料を採用し配慮している。 床仕上材にエコマーク商品、舗装路盤に再生砕石を使用し配慮している。 	<h4>LR3 敷地外環境</h4> <ul style="list-style-type: none"> 敷地内に駐車スペース、車両待機場所等を確保することにより、交通負荷へ配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R4-変-0007

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)大東市物流倉庫計画 新築工事						
	建設地	大阪府大東市御領三丁目						
	用途/区分	工場 事務所						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						A	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						2	
③	建物の断熱性						5	
④	エネルギー削減						5	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—

エネルギー消費量の報告

【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.3	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		